
合コンから始まる世界の境界線

三月 亜莉棲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

合コンから始まる世界の境界線

【Nコード】

N8492Z

【作者名】

三月 亜莉棲

【あらすじ】

「なあ合コンいかなーか？」

といつものように問われる新一と平次。

「ねえねえ合コンいかない？」

とこちらもいつものように問われる蘭と和葉。

そこにまた問われるものたちがいる。

「ねえねえミク、リン。合コン行こっ？ね？」

そう、初音ミクと鏡音リン。

そして

「なぐ、合コンいこーぜ？な？な？」

こっちは鏡音レンと泉音カイト（KAITOのことです）である。

この合コンのおかげで出会うはずのなかった二つの世界の境界線が失われていく……

この物語はすべてのキャラが同じ歳です（メインキャラです）
そのところご了承ください。

合コン

「毛利 蘭です。」

「遠山 和葉です。」

「初音 ミクです……。」

「鏡音 リンです……。」

「美桜 弥生です」

「東条 玲奈です」

「工藤 新一……」

「服部 平次……」

「鏡音 レン。」

「泉音 カイト。」

「湘南 東李だ！」

「後藤 瑞樹です！」

いまなにをしているのか？

それはみればわかる、合コンだ。

このメンバーがなぜ集まってしまったのかはいまから約5時間前にさかのぼる。

5時間前 (1)

「それでよ、あいつはさ……」

「ほお、それでこうしたと……」

いまはお昼の1時15分。

服部平次と工藤新一はお互いの『フィアンセ婚約者』をほおって事件の話に夢中になっていた。

そして、今日は少し機嫌のいいフィアンセ婚約者のふたりは楽しそうにお互いのフィアンセ婚約者を見ながら会話をしている。

そのとき

「あ、いたいた！蘭ちゃん、和葉ちゃん。今日合コン行かない？」

美桜 弥生と東条 玲奈だ。

婚約者になにかいってほしい二人は彼を見るが二人は事件の話に夢中だ。

しかし、時はそう待ってくれないものだ。

「じゃあ今日、6時にいつものところで！バイバイ」

「あっ……」

いってしまった。そして、完全に落ち込んでしまった二人。

しかし、そのとき婚約者にも異変はおきた。

「おいっ！工藤、服部。今日はきても」「却下」「

「っておい！さすがにイマのはねーだろ！そろそろ友人として俺たちの合コン、出てもらっぜ！」

「だから却下。」

「俺もや。」

いつも問いかける。

湘南 東李と後藤 瑞樹だ。

しかし、ふたりも強引だ。

「じゃあ今日は『コートチュール』でな！引きずってでもつれてくからな！」

結局、この二人もこうなってしまった。

このとき、毎回誘われるとき思う。

こいつらはなぜ自分らの左手の薬指エンゲージリングを見ない！

まあ、どうせ告られるのをよけるためにつけてると思われているの

だろう・・・

毎回、このとき寂しくなる4人だった。

5時間前 (2) (前書き)

蘭たちが合コンに誘われてその後すぐの出来事です。

アイドル『ボーカロイド』は架空ですね。

なんとなくグループにしたかったんです。

あ、でも歌関係ではそのままです。

でも、ユーチューブに載っていたりするオリジナルの曲がでてくるかもしれません・・・!?

ミクとリンは何があったのかわからないまま連れ去られていった。

そのころカイトとレン。

「ねえねえカイトにい」

「なんだよ、」

「さっきさ、むこうですっごくいい猛スピードでミクねえとリンを誰かが連れてってたよ?」

「やばいな・・・でも、俺らも出れねーんじゃどっしよつもねーんだけだよ。」

「まあそのとおりだけど・・・」

「どこなのおおおおカイト様ああああ!」

「レン君ーーーー!!出てきてええええ!」

レンとカイトのいるのは茂みの奥。

そして二人はやばすぎる猛烈なファンから逃げているところだった。

しかし、

ガシッ

（（！？））

「きてもらっせ。アイドルさん。」

「頼むから黙っててくれよ？あいつらにみつかりたくねーし。」

東李と瑞樹だ。

「「お、OK……」」

「よかったな見つからなくて。」

で!!

東季がいだした。

「今回こそは出してもらっぜ!合コン!」

「そーだそーだ!いつつもでてこねーんだから!」

今回は逃げられそうにないみたいだ・・・。

「「わかった・・・・・・・・・・・・・・・・」

5時間前 (2) (後書き)

レンがミクをミクねえといっているのはなんとなく。

でも、ミクのまえでは『ミク』っていつている。(カイトのほづも
そんな感じの設定です。)

こんな設定ぐちゃぐちゃでしめんなさい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8492z/>

合コンから始まる世界の境界線

2011年12月29日13時48分発行